

ギャンブル等への のめり込みによる借金の場合、 安易な肩代わりはやめましょう。

- ギャンブル等依存症は精神疾患の1つです。ギャンブル等をしたことのある人であれば、意思の強弱に関係なく、誰でもなり得るもので、自分の意思ではやめられない状態になってしまいます。
- ご家族が借金の肩代わりをする、病気を理解しないまま借金の返済を進めると適切な治療・診断に結びつかず、逆に新たな借金を作ってしまったたり、病気の回復を妨げてしまうことがあります。
- ギャンブル等依存症については、医療・相談機関（お住まいの地域の保健所・精神保健福祉センター等）に、借金返済については、お住まいの都道府県・市区町村や最寄りの財務局に相談しましょう。
- 本人が回復の必要性を自覚するまでには時間がかかることから、ご家族だけでも相談できますので、周囲の方が専門の機関に相談して、「適切なサポート」の仕方を知ることからはじめましょう。

お問い合わせ先

依存症の相談機関や基礎知識などは依存症対策全国センター（NCASA）のホームページをご覧ください。

依存症対策全国センター



<https://www.ncasa-japan.jp/>



GA（ギャンブラーズ・アノニマス）【当事者】

046-240-7279

（公社）ギャンブル依存症問題を考える会

03-3555-1725

ギャマノン【家族・友人】

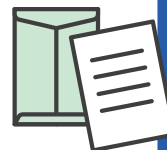
03-6659-4879

（NPO）全国ギャンブル依存症家族の会

090-6737-8665

貸付自粛制度について

浪費やギャンブル等依存症による借金により、ご本人やそのご家族の生活に支障を生じさせるおそれがある場合、日本貸金業協会または全国銀行個人信用情報センターに自らを自粛対象者とする旨を申告することで、貸付自粛情報が信用情報機関に登録され、信用情報機関の会員に貸付自粛情報を提供する制度です。



※申告できるのは原則ご本人のみです。

日本貸金業協会または全国銀行個人信用情報センターのどちらかへ申告することで、3つの信用情報機関（㈱日本信用情報機構（JICC）、㈱シー・アイ・シー（CIC）及び全国銀行個人信用情報センター）に、貸付自粛情報が登録されます。銀行・貸金業者等は、貸付自粛情報を、契約者（申込者）の支払能力に関する調査のために利用します。

お問い合わせ先

日本貸金業協会
貸金業相談・紛争解決センター

ナビダイヤル **0570-051-051**

日本貸金業協会



<https://www.j-fsa.or.jp/personal/trouble/way/>



全国銀行個人信用情報センター

フリーダイヤル **0120-540-558**

TEL（携帯電話から） **03-3214-5020**



全国銀行協会



<https://www.zenginkyo.or.jp/pcic/selfcontrol/>



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

家計のお悩み

してみませんか？
相談



肩代わり・借金・ローン・
ギャンブル依存・債務・ヤミ金融など

借入れ・ローンの返済などにお困りの方は
こちらのリーフレットをご覧ください。

金融庁
Financial Services Agency

多重債務問題で困っても、 ヤミ金融には絶対に 手をださないで。



正規の貸金業者とは、
国(財務局)・都道府県で
貸金業登録を受けています。

※SNSなどを通じた個人間でのお金の貸し借りや、給与ファクタリング、後払い(ツケ払い)現金化においては、ヤミ金融業者による違法な貸付けや、個人情報の悪用などの犯罪被害やトラブルに巻き込まれる危険性があります。

ヤミ金融の手口は巧妙で手が込んでいます。
実際の被害や手口、ヤミ金融業者の情報を
確認し、被害にあわないようにしましょう。

日本貸金業協会



https://www.j-fsa.or.jp/topics/association/dark_finance.php



ヤミ金融から連絡があっても、
毅然とした態度で、
無視しましょう。

※連絡を取ることがあなたの情報を
与えることになります。



もし被害にあったしまったら一人で悩まず、
まず相談。

悪質業者の被害にあった時は、

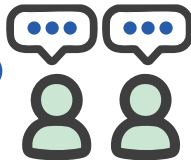
日本貸金業協会

都道府県庁の相談窓口

消費生活センター

警察

などにすぐに連絡してください。



多重債務に関するお問い合わせ先

一般消費者向け相談窓口

東海財務局 052-951-1764
(平日9:00~12:00、13:00~17:00)

三重県消費生活センター 059-228-2212
(平日9:00~12:00、13:00~16:00)

消費者ホットライン 188
※お近くの市区町村や都道府県の消費生活センター等の
消費生活相談窓口をご案内します。

(公財)日本クレジットカウンセリング協会(多重債務はっとライン) 0570-031640
(平日10:00~12:40、14:00~16:40)

法テラス・サポートダイヤル 0570-078374
(平日9:00~21:00/土曜9:00~17:00)

三重弁護士会(多重債務無料相談) 059-222-5957
水・金 13:00~15:00

三重弁護士会(四日市支部) 059-352-1756
月・水 13:00~15:00

三重県司法書士会 059-224-5171
(平日9:00~17:00)

事業者向け相談窓口

東海財務局 052-951-1764
(平日9:00~12:00、13:00~17:00)

三重県商工会連合会 059-225-3161
(平日8:30~17:15)

商工会議所					
四日市	平日9:00~17:15	059-352-8290	津	平日9:00~17:45	059-228-9141
伊勢	平日9:00~16:00	0596-25-5155	松阪	平日8:30~17:15	0598-51-7811
鈴鹿	平日9:00~17:15	059-382-3222	桑名	平日8:30~17:00	0594-22-5155
上野	平日8:30~17:15	0595-21-0527	亀山	平日9:00~16:00	0595-82-1331
尾鷲	平日8:30~17:15	0597-22-2611	名張	平日8:30~17:15	0595-63-0080
鳥羽	平日8:30~17:00	0599-25-2751	熊野	平日8:30~17:00	0597-89-3435

三重県中小企業団体中央会 059-228-5195
(平日9:00~17:00)

法テラス・サポートダイヤル 0570-078374
(平日9:00~21:00 土曜日9:00~17:00)

日本弁護士連合会ひまわり中小企業センター
ひまわりほっとダイヤル 0570-001-240
(平日10:00~12:00、13:00~16:00)
※電話で受付、面談による相談
※地域により無料相談実施状況が異なりますので、
お電話の際にご確認下さい。

三重県司法書士会 059-224-5171
(平日9:00~17:00)

市区町村の相談窓口

桑名市	商工課	0594-24-1334
いなべ市	商工観光課	0594-86-7833
木曽岬町	住民課	0567-68-6103
東員町	町民課	0594-86-2806
四日市市	市民協働安全課 市民・消費生活相談室	059-354-8153
菰野町	観光産業課	059-391-1129
朝日町	産業建設課	059-377-5658
川越町	産業建設課	059-366-7117
鈴鹿市	市民対話課	059-382-9004
亀山市	まちづくり協働課 地域まちづくりグループ	0595-84-5007
鈴鹿亀山地区広域連合	鈴鹿亀山消費生活センター	059-375-7611
津市	津市消費生活センター	059-229-3313
松阪市	松阪市消費生活センター	0598-25-6590
多気町	企画調整課	0598-38-1124
明和町	防災安全課	0596-52-7110
大台町	産業課	0598-82-3786
伊勢市	伊勢市消費生活センター	0596-21-5717
鳥羽市	伊勢市消費生活センター	0596-21-5717
志摩市	伊勢市消費生活センター	0596-21-5717
玉城町	伊勢市消費生活センター	0596-21-5717
大紀町	伊勢市消費生活センター	0596-21-5717
南伊勢町	伊勢市消費生活センター	0596-21-5717
度会町	産業振興課	0596-62-2416
名張市	市民相談室	0595-63-7416
伊賀市	市民生活課	0595-22-9626
尾鷲市	商工観光課	0597-23-8122
紀北町	商工観光課	0597-46-3115
熊野市	市民保険課	0597-89-5454
御浜町	住民課	05979-3-0512
紀宝町	産業振興課	0735-33-0336